

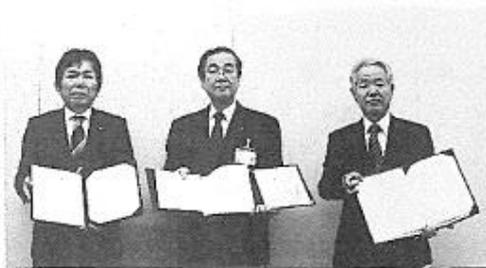
平成31年1月2日付【日本下水道新聞】  
関西支部<京都市 民間2団体と災害協定>  
災害時の対応力強化へ

京都市

## 民間2団体と災害協定

### 災害時の対応力強化へ

京都市上下水道局は、全国上下水道コンサルタ  
ント協会関西支部および  
日本下水道管路管理業協  
会と災害復旧支援協定を  
締結した。12月19日に同  
局本庁舎で締結式が開か  
れ、山添洋司公営企業管  
理者上下水道局長が水コ  
ン協の北秀文関西支部  
長、管路協の山本孝司関  
西支部長と協定書を交わ  
した。  
協定は、京都市におい  
て地震や洪水等による災  
害が発生した場合に、同  
市が上下水道施設の復旧  
支援業務を2団体に要請  
するもの。水コン協関西  
支部は水道・下水道管路



3者で協定結ぶ

その他の水道・下水道施  
設において、災害査定資  
料作成などの業務を行  
う。管路協は、下水道管  
路の応急復旧に必要な浚

渫、清掃、調査などの業  
務を実施する。

締結式であいさつした  
山添管理者は、1年を振  
り返り「今年の漢字に  
『災』が選ばれたように、  
非常に災害の多い年だっ  
た。防災が下水道事業に  
おいても大きなウエート  
を占める中、関係団体と  
よく連携しながらライフ  
ラインを守る責務を果た  
していきたい」と信頼を  
寄せた。

水コン協の北関西支部  
長は同協会が4月から公

益社団法人化したことに  
触れ「今後も公益性の一  
層の追求を図っていき  
たい」、管路協の山本関西  
支部長は「本部と連携し、  
災害時の早期復旧に努め  
る」と連携強化の意義を  
述べた。